

Flair

Magazine of Teikyo
Alternative Life

[フレア]

vol.116 DECEMBER
2019 WINTER

TAKE FREE

趣味、勉強、運動...
みんなの課外活動に直撃!

放課後、

何してる??



PRESENT

アンケートに
回答した方の中から抽選で

Amazonギフト券

5,000円分

プレゼント!

➡ 詳しくは裏表紙にて



TEIKYO

放課後、何してる？

特集

「今日はどうする？」

そんな声があちこちで聞こえる放課後。

趣味や勉強、運動に没頭するもよし。

大きな夢を追いかけるもよし。

気になるみんなの放課後を、覗いてみました。



Cover Story No.07
Kensuke Suganuma

photo: Kenji Nakata
styling: Kotomi Sato
hair&make: Narumi Tsukuba
text: Kentaro Matsui

変身裏話。



今回変身したのは



理工学部バイオサイエンス学科3年
東京学館浦安高校(千葉)出身

菅沼建介さん



バスケットボールの魅力は？

宇都宮キャンパスのバスケット

ボール部で主将を務めています。いまは就活を始めたので、月1回の参加

です。バスケの魅力は、町中でもコート

があれば気軽に楽しめること。アル

バイト先の方たちや中高のバスケ

部仲間と、町のコートで「やろうか」と

ボールを持ってきたりして。今日は

残念ながら雨が降っていますが。

バスケット部の思い出は？

1年生のとき、先輩によくご飯に

連れて行ってもらいました。そこで

授業や就活の話聞かせてもら

いました。「先輩ができたら、ご飯に

誘ってあげなよ」と言われていたの

で、いまは僕が先輩をご飯に誘って

います。そんな放課後のコミュニ

ケーションが、バスケット部のチーム

ワークにつながっていると思います。

将来、就きたい仕事は？

父が食品の輸入に携わっており、

よく話を聞いていたので、食品関係

の仕事に関心を持ちました。ほかに

も、アイスクリームが好きで、ケー

キづくりも趣味です。食べることが

好きなので、食品関係の仕事に携わ

りたいと考えています。

詳しい情報は
コチラ！



今回の表紙撮影場所
五十部運動公園・
五十部公園



スポーツエリアや遊具エリアなど、特徴的な5つのエリアがある板木県足利市の公園。バスケットボールコートやテニスコートを備えている。園内にはヘリポートが整備され、ドクターヘリや防災ヘリの離着陸も可能だ。



楽しいから
やめられない

ひたすら、 趣味！

人それぞれ持っている趣味。趣味が高じて仕事になる、
なんてこともあるから、「好き」の気持ちは侮れない！
好きなものを同じくして集まった仲間と過ごす放課後を覗きました。

NO.01 ア☆テンション（お笑い）

NO.02 映画制作部 TES

NO.03 アクションクラブ

NO.04 ジャグリング部

NO.05 サイクリング同好会

NO.06 ファンタ（料理）

NO.01 ア☆テンション（お笑い）

DATA:

メンバーは47人。芸人と、ライブの設
営や音響などを行うスタッフにわかれ
る。活動は木曜の18時～21時ごろ。

本気度

★★★★★

将来有望度

★★★★★

漫

才師や、ピン芸人をめざして
芸を磨く「ア☆テンション」。

この日は、大学祭で演じる芸を披露
して先輩から意見をもらうネタ見せ
が行われ、教室は熱気に包まれていた。
学外では劇場ライブに出演して芸
を磨き、「大学芸会」や「NOROSHI」
という日本一おもしろい学生芸人や
お笑いサークルを決める大会にも出
場し、優勝をめざす。「お笑いのブ
ロになりたいです！」と宣言する会
長の柳瀬優樹さんをはじめ、サーク
ルにはプロをめざす人も何人かいる。
世の中を笑いの渦に巻き込む気鋭の
芸人の登場に、乞うご期待！



A.学生の就活をネタにし
た漫才を披露する、コンビ
のはらいごし。左が会
長の柳瀬さん。B.ピン
芸人、ウエスト・ビビィ・
サファイアのめくり芸。



仲間と一緒に芸を磨き、
プロをめざす人も！

作品を作り上げるのは 個性豊かな部員たち。

NO.02 映画制作部 TES

DATA:

部員約20人、週1回活動（上映会前は活
動日増）。年2回の上映会や大学祭での
発表に向け、制作に取り組んでいる。

仲良し度

★★★★★

こだわり度

★★★★★

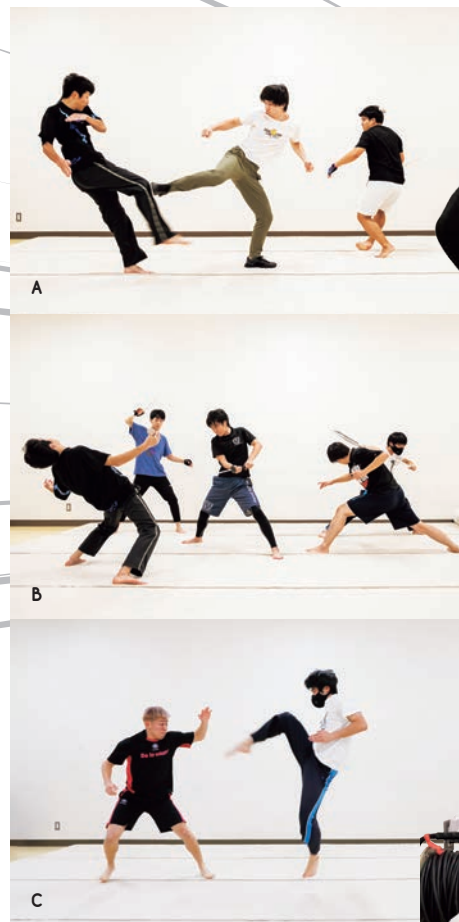
年 7～8本のペースで、5分
ほどのショートムービーから
20分の長尺までさまざまなジャンルの
映画制作に取り組む。高校時代に
演劇部だった人もいれば、演技経験・
制作経験ゼロで「楽しそうだから」と
興味本位で入部した人も多い。特に
最近ではYouTuber人気もあり、映像
編集志望者が増えているのだとか。
作品によって監督も俳優も変わる
が、撮影中も常に和気あいあいとし
ているのは変わらない。部長の秋山
剛さんは「個性豊かなおもしろいメ
ンバーが集まってくる部活だと思っ
ます」と話す。



監督、カメラマン、俳優な
ど、作品によって部員そ
れぞれの役割が変わる。

ゲームアップ





誰もがヒーローになれる！ ど迫力のアクション技。

NO.03
八王子キャンパス | アクションクラブ

DATA:

メンバーは17人。うち4人が女性。クラブ棟のエクササイズルームにて、平日火曜・水曜・金曜に練習している。

スタイリッシュ度

★★★★★

子供人気度

★★★★★

主に殺陣やアクロバットといったパフォーマンスを日々練習し、大学祭やオープンキャンパスでの披露を目的とするアクションクラブ。いつも練習を行うエクササイズルームを覗けば、マットの上で人が軽やかに飛び、難ぎ倒され、吹き飛ばされていく。その迫力は圧倒的だ。相当運動神経がよくなければできないのではと感じる動きの数々だが「ほとんどの人が初心者でした。運動神経がいい人はかりでもないですよ」と3年生の吉川貴明さんは言う。「言葉だけで伝わるものでもないの、動きを見せながら後輩に伝えるのが基本です。うまくなればなるほど動きに無駄がなくなつて、一つ一つの動作が流れるようにできるようになる。それがうれしくて続けてしまうのかもしれない」。

今年は大学の近くにある公民館からオフアーを受けて、子どもたち向けにヒーローショーを行った。小さなころに憧れていたヒーローに、もしくは悪の親玉になつて子どもたちを楽しませることが出来る夢のある活動だ。

A・B・C、マット上での練習風景。綺麗な足技から複数人での殺陣などさまざま。D、動きに合わせて「バキッ」「ザクッ」といった効果音をつける役割も。音が入るとメリハリがついて、一気に本格的になる。

技が成功した喜びを、みんなと共有したいから。

NO.04
板橋キャンパス | ジャグリング部

DATA:

部員数87名。平日は毎日13時～20時の間、空き教室で個人練習が行われる。授業などとの兼ね合いで、出入りは自由。

技巧度

★★★★★

喜ばせ度

★★★★★



A、発智さんは昨年、ジャグリング歴1年未満のみが参加できる新人戦東日本杯で優勝。B、大きな大会での優勝者を輩出するなど、強豪のクラブ。

薬

学部が相模湖キャンパスにあったところから続く、伝統のジャグリング部。板橋キャンパスに移転してからは他学部の部員も入部し、さらに賑やかになった。

数あるクラブの中からジャグリング部を選んだきっかけについて「入学後の部活動紹介で、先輩の演技を見て憧れたから」と話すのは、副部長の發智さんだ。

「実際にやってみたら、どんなのめり込んでしまった。あの技もできるようになりたい」と、つい毎日来て練習しちゃうんです。

基本的には個人プレイ。なのに、みんなと練習するのは理由がある。

「一人で練習しても、なぜか長続きしないんです。部に来ると友だちの成果も見られるし、技が成功したときの感動を分かち合えるのもうれしい。部長の田中美帆さんもうなずく。『私は勉強の合間に『体を動かしたいな』と思ったらここに来ます。でももう一つの理由は、友だちとおしゃべりしたいからです（笑）。』

ハングリーに技を磨く者あり、マイペースに楽しむ者あり。それぞれの時間が、心地よく流れていく。



PROFILE

吉田 愛実さん

チアダンス

経済学部経済学科 2年
所沢北高校(埼玉)出身

MANAMI YOSHIDA

“ 笑顔を届けることで
自分も元気になれる! ”

所 沢北高校時代にチアダンスと出会い、現在は高校OGで構成される地元チーム「CHEEKS」に所属する吉田愛実さん。週4回、放課後や休日に練習に励んでいる。「学業との両立は大変ですが、大好きなコーチの下で仲間とチアダンスができるなんて、こんなに幸せなことはありません。踊りは見ている人を勇気づけられるし、自分も力をもらって元気になれるんです」。

チアリーディングから派生したチアダンスはジャズやヒップホップなど、4つのカテゴリーのダンスを組み合わせて踊る競技。チームは全国大会で7連覇中、今年はアメリカ大会で念願だった優勝も果たした。

「アメリカでの優勝は高校生のころからの夢だったのでうれしくて言葉になりませんでした。もっとチアダンスの魅力をたくさんの人に知ってほしいし、いろんな大会に出たい。家族も応援してくれるので、社会人になっても限界までやり続けたいです!」



A. チアダンス界で活躍し、吉田さんの憧れの存在である北久保みゆきコーチ。 B. 8連覇がかかると、振り付けを確認。練習中は真剣だが、常に明るく和やかな雰囲気。 C. 今年度の大会用衣装を着用したメンバー。

走り抜いて出合える、
自分だけの最高の風景。



手入れも大事



A. ウォーミングアップのためにキャンパス周辺を走るメンバーたち。 B. サイクリングの前後には念入りのメンテナンスを行う。

NO.05 八王子キャンパス | サイクリング同好会

DATA:

メンバーは25人。月曜はミーティング、土曜・日曜にサイクリング。年4回、合宿も開催。女子会員も募集中!

爽快感

★★★★★

自然との触れ合い度

★★★★★

土曜が日曜に、自転車で自然の中を走るサイクリング同好会。「今度は埼玉県の名栗湖に紅葉を見に行こう」とメンバー同士で盛り上がる。「遠くの、見たことのない風景を見ると元気になるね」と話すのは主将の石井拓磨さん。電車でも自動車でもなく、自分の足でペダルを漕ぎ、きつい峠を登り切った瞬間に見える風景は格別だそう。「達成感がひとしお。坂を下るときは風が最高に気持ちいいです」。

メンバーそれぞれが自分だけの「最高の風景」をスマホに残し、明日を生きたるための元気の源にしている!



この日は、鶏肉と野菜を炒めてオムライスを。「100点です!」。



ふわふわ~

NO.06 八王子キャンパス | ファンタ(料理)

DATA:

メンバーは36人。男女比は7:3。月2回、17時~21時まで、由木東市民センター調理室で活動。

生活お役立ち度

★★★★★

満腹度

★★★★★

さまざまな学部、学年のメンバーが集まり、「今日は何を作ろうか?」と相談し、近所のスーパーに買い出しに行くところから始める料理サークル「ファンタ」。難しい話は抜きにして、和気あいあいとおしゃべりを楽しみながら料理し、食べるのが「ファンタ」の魅力だ。「出身地ならではの、育った家庭ならではの食材や調味料、食べ方の違いが発見できるのもおもしろい。料理をきっかけに、新しいつながりを育んでもらえたら」と会長の堀口凌さん。一人暮らしに必要な料理を覚えるために入る学生もいるそう。

料理をきっかけに、
つながりが生まれる!



「失敗しても大丈夫!」と、楽しい料理をモットーに活動する。



A.細かい作業に集中するといつ前のめりに。B.作業をしながらおしゃべり。先輩後輩のつながりもできる。C.作業自体は真剣…。

CHAPTER



生 活の中で大事な作業ができるよう、患者さんのリハビリの手助けを行う作業療法士。作業的サークルでは、作業療法学科の学生が中心となって、作業的な能力を高めるための活動を行っている。言葉にすると難しく聞こえるが、絵を描いたり、紙を折ったり、レジンでマスコットを作ったりと、まるで趣味のよう。手先を使うことだけ守ってれば、あとは何をしても自由。代表の井ノ上^{いのうえ}さんは「例えば患者さんと一緒に折り紙を折ることが、関係性を築く一つの手段になることもあり

作業療法士に必要な引き出しを、
楽しみながら増やす。

NO.07 福岡キャンパス | 作業的サークル

DATA:

水曜、金曜の放課後に活動。作業療学科以外の学生も参加可能。活動内容は、当日の話し合いで決まることが多い。

交流度

★★★★★

地域連携度

★★★★★

ます。自分の特技を生かしつつ、作業療法士として社会に出たときに役立つ引き出しを増やせたら」と話す。地域との交流も深く、キャンパスのある大牟田市の祭「大牟田二十日えびす」では、数年前から子どもの遊び場として子どもと一緒に作るダンボールハウスブースを担当。それを受けて、今年の夏はダンボールハウスを子どもと一緒に作るノウハウをボランティア講座で市民にレクチャーした。「活動を通じて得るものはたくさんありますが、まずはみんなで活動自体を楽しみたいです」。

自分の手で物を作ると、達成感から笑みがこぼれる。



学びこそ、
本気!

追求するから
自信になる

授業の後もまだまだ学びたいことがたくさんある!

授業では扱いきれない学びこそ、きっと将来につながっていく。

みんなと楽しみながら、学びと向き合う放課後を覗きました。

NO.07 作業的サークル

NO.08 東洋医学研究部

NO.09 better days (手話)

NO.10 SKY PROJECT

一人の作業をみんなで見守る。
お揃いのツナギは結束力の証だ。

大空を飛びたい！ 夢の舞台に思いを馳せて。

NO.10
宇都宮キャンパス

SKY PROJECT

DATA:
部員は5人。飛行機に関心の高い航空宇宙工学科の学生が多い。普段はキャンパス内にある格納庫で活動している。

追求度
★★★★★

実践学習度
★★★★★

毎夏、滋賀県の琵琶湖を舞台に開催される「鳥人間コンテスト」。人力飛行機で空を飛ぶというロマン溢れる大会への挑戦を続けているのが「SKY PROJECT」だ。過去2回、予選を勝ち抜き「鳥人間コンテスト」に出場。2016年には静岡県で行われたイベントで優勝しており、実績のある部活だ。

現在は、2年前に先輩が作った機体の修復が主な活動内容。各パーツの素材を新しいものに取り替えたり、強度を上げるために補強部材を取り付けたり、年内の飛行試験に向けて作業を進めている。部長の稲島綾音さんは「先輩や同期と話をするうちに知識が増えて、飛行機にもっと興味を持つようになりました」と話す。大きな機体を一人で動かすことはできない。大空を舞うためには、チームワークも重要なポイントになる。

修復中の機体の飛行試験が終わったら、来年からは新しい機体の設計に着手する予定。1年生にとって、自分たちで設計する初めての飛行機だ。「めざすは大会への出場！琵琶湖の空を1kmは飛べるよう頑張りたい」と意気込んでいる。

A.先輩たちが作った大切な機体を、丁寧に修復していく。B.巨大な翼を支えるのは大変！バランスを崩さないよう慎重に。

A.アロマスプレー制作体験は、いまや学園祭の恒例行事。B.アロマオイルを少しずつ滴下。

授業では触れる時間の少ない、東洋医学の学びを深めるために設立された部。鍼灸師による鍼体験や、漢方メーカーの社員による講義など、外部講師から受ける刺激も多く、他学部との学生との交流も盛んだ。真面目に学ぶ一方、部員が育てたハーブを使ってクッキーやハーブティールを作ったり、アロマの効能や配合について研究したり、興味のある分野を掘り下げる楽しい時間も。「西洋医学中心の現代で、東洋医学が生きる場面も大いにある」と、部長の浅田将斗さん。知識の幅を広げ、柔軟な対応ができる医療従事者をめざす。

NO.08
板橋キャンパス

東洋医学研究部

DATA:
部員数約60人。活動は月1〜2回。薬学部の学生が多いが、他学部の学生も多数所属。

外部接触度
★★★★★

他学部交流度
★★★★★

NO.09
板橋キャンパス

better days(手話)

DATA:
メンバーは15人。活動は火曜・木曜の17時ごろから、空き教室で活動している。さまざまな学科の学生が所属。

スキル習得度
★★★★★

表現力UP度
★★★★★

卒業後、さまざまな患者さんと接するだろう、医療系学科の学生の中で「スキルの一つとして手話を身につけたい」と、手話サークルへ入る人がいる。代表の水堀奈さん、その一人だ。

「毎回『スポーツ』『国』などのテーマに沿って、上級生が1年生に単語を教えるところから始め、大学祭では歌詞に手話をつけて披露する『手話歌』の発表が恒例です」。

今年は残念ながら台風の影響で中止になった大学祭の代わりに、サークル内で手話歌を発表。和やかな雰囲気も、このサークルの魅力だ。

手話歌は、抽象的な歌詞をどう手話で表現するか、人によって異なるところもおもしろい。

授業では触れる時間の少ない、東洋医学の学びを深めるために設立された部。鍼灸師による鍼体験や、漢方メーカーの社員による講義など、外部講師から受ける刺激も多く、他学部との学生との交流も盛んだ。真面目に学ぶ一方、部員が育てたハーブを使ってクッキーやハーブティールを作ったり、アロマの効能や配合について研究したり、興味のある分野を掘り下げる楽しい時間も。「西洋医学中心の現代で、東洋医学が生きる場面も大いにある」と、部長の浅田将斗さん。知識の幅を広げ、柔軟な対応ができる医療従事者をめざす。

自分の強みを一つ、
学生のうちに身につけたい。

／ チャレンジ ／

あいみょん『ハルノヒ』の手話に挑戦してみよう！

どんな 未来が こちらを 覗いて いる かな

CHAPTER 03

汗をかくと
心も元気になる

動かす、 カラダ！

一人ではできないものが多いスポーツだからこそ、
放課後にみんなで集まって、一緒に過ごす意味がある。
爽やかに汗を流しながら、カラダを動かす放課後を覗きました。

NO.11 バスケットボール部

NO.12 ハンドボール部

NO.13 プロレス研究会



COLUMN

放課後、楽しいこと探し。

放課後に何もすることが思いつかない人、
いつもぼんやり放課後を過ごしてしまう人に、
放課後にできる楽しみを教えます。



ラーメン評論家
本谷亜紀さん

安くておいしくて楽しい、 ラーメン食べ歩きのスズメ。

大学生のころは毎日ラーメンを食べ歩いていました。食を趣味にするといいことだらけ。ラーメンなら千円以下で手軽に食べに行けるのも学生にとっては魅力的です。食べ歩きには比較する楽しさ、写真を撮る楽しさもあります。世代や性別を越えて語り合える友だちもできますよ！

ほんやあき／高校時代からラーメンの食べ歩きを始め、大学時代には「ラーメン女子大生」の愛称で呼ばれる。『Flair vol.114』にて、「ラーメンライターになろう!」のワークショップを開催した。



カメラマン
押尾健太郎さん

想像力を掻き立てる、 白黒写真のカメラ散歩へ。

学生のころ、モノクロ映画に影響を受けて、白黒写真を撮っていました。初めて撮った白黒写真は新鮮で、見慣れた風景や人物も映画のワンシーンの様に見えて、とても感動したことを覚えています。色がないぶん、見る人の想像力を掻き立てる白黒写真はおすすめです！

おしおけんたろう／帝京大学法学部法律学科を1994年に卒業。メーカー勤務、フォトスタジオでのアシスタントを経て渡米。2003年よりプロカメラマンとして雑誌や広告等を中心に活動中。



体験型コミュニティ「TABICA」事業部
細川哲星さん

いつもの場所と人から離れて、 未知の体験を探しに。

子どものころ、「今日はお酒がうまい!」とつぶやく大人を見て、羨ましく思っていました。大人になったいま、あれは決して酒のおいしさだけじゃないことを知っています。誰と一緒に飲むのか?それが重要です。

いつもの場所で、いつものメンバーと過ごす日常はかけがえのないものです。ただ、たまには日常から少し離れて、いろんな人に会いに冒険に出てみるのはどうでしょうか。

僕が運営する「TABICA」は、全国47都道府県のユニークな1万人の人たちが、ディープな体験をシェアする体験型コミュニティサービスです。将来なりたい職業の体験にいくもよし、こんな世界があったんだ!という体験にいくもよし。新しい世界に飛び込んで、年齢も生きてきた背景も違う人と一緒に過ごす時間も、同じようにかけがえのないものになるでしょう。

ほそかわてっせい／2014年にさまざまな体験を提供できるWEBサービス「TABICA」を立ち上げた。『Flair vol.110』にて小旅行プランを考えるワークショップを開催した。





キャンパスを飛び出し、
地方のリングにも登場！

NO.13 八王子キャンパス | プロレス研究会

DATA:
練習は主にクラブ棟のエクササイズ
ルームで、火曜・金曜・日曜に行う。
女子もウェルカム。

筋肉度
★★★★★

エンタメ度
★★★★★

放 課後になると、クラブ棟の一
室にプロレスマットが敷か
れ、「ボディスラムだ！」「プレ
ンバスターだ！」「キャメルクラッ
チだ！」と学生レスラーたちが派手な
技を決め合い、汗まみれになって練
習に打ち込んでいる。

現在、メンバーは10人。それぞ
れが多様なバックボーンを持つてい
る。例えば、サッカー経験者は「蹴
り技」が強いし、柔道経験者は「受け
身」が上手い。帝京大学プロレス研
究会出身のプロレスラーである、真
壁刀義さんやHARASHIMAさんに
憧れて入った古瀬裕貴さんは高校時

代、演劇部だったため「リング上
での感情表現が豊かだ」とよく言わ
れます」と笑顔で話す。

レスラーたちの勢いはキャンパ
スの外にも飛び出す。静岡県小山
町で行われる『富士山金太郎夏まつ
り』でもリングを設営し、プロレス
の試合を披露している。毎年そこ
で、1年生がデビューするという。
「僕も大勢のお客さんの前で初め
て試合をしたとき、すごく緊張し
ました」と古瀬さん。それ以来、「底
が丸見えの底なし沼」と言われるプ
ロレスの魅力にとり
つかれている。



A. ボディスラムの練習。通し稽古の一貫にあり、全員軽々と持ち上げる。
B. ムーンサルトプレスの練習。脚立をロープに見立てて飛び降りる。
C. 円固めを決める古瀬さん。リングネームは、「貧弱人間華奢ーん」。



A. 来年5月開幕のリーグ
戦に向けて、今の時期にど
れだけ練習して成長するか
がチームとしての課題だ。
B. 主将の中島健さん。

NO.12 八王子キャンパス | ハンドボール部

DATA:
部員数は14人。練習は火曜・水曜・木
曜・土曜。体育館やアリーナで行う。
チームの持ち味は、スピード。

大迫力度
★★★★★

チームワーク度
★★★★★

関 東学生ハンドボール連盟の
3部リーグに所属するハン
ドボール部。2部昇格を目標に練習
に励んでいる。主将の中島健さんは、
「ハンドボールはシュートを決めて
なんぼのスポーツ。チームの士気も
上がるし、一体感が生まれます。素
早いパス回しで相手のディフェンス
を崩し、目の覚めるようなシュート
を決められるよう、チームプレーを
磨いています」と話す。

中学、高校、大学とハンドボール
を続けてきた中島さん。ハンドボ
ールは「生活の一部です」と、仲間と
一緒に今日もコートを駆け回る。

チームプレーが重要なハンドボール。練習後も常に楽しげだ。



A. 男子4人に女子1人の
割合でチームを作り、試合
を行う。B. 経験者が多い
だけあって、さすがの迫力！

NO.11 福岡キャンパス | バスケットボールサークル

DATA:
メンバーは60人以上で、男女比は4:1。
月曜・水曜の18時～20時、アリーナ
(体育館)にて男女混合で練習を行う。

親しみ度
★★★★★

体力向上度
★★★★★

九 州の大学サークルが集まる
公式試合で、昨年3位に
輝いたバスケットボールサークル。メ
ンバーの所属学科はさまざまだ
が、3年生は救急救命士コースの
学生が多く「体作りを考えて入る
人もいます」と、代表の西田歩生
さんは話す。でもやはり、一番の
理由は「バスケットが好きだから」だ。
「小学生のときに始めたバスケットを、
大学でも続けたかった。勝つより、
楽しく運動できれば十分です」。

授業やアルバイトとの両立も可能
仲間と好きなバスケットを続けられるこ
とが、モチベーションになっている。

みんなとにかく仲良し。初心者でも「友達がいるから」という理由で入る学生も。



vol.3 楯研究室

薬学部薬学科

ぼくらの ゼミ活動。

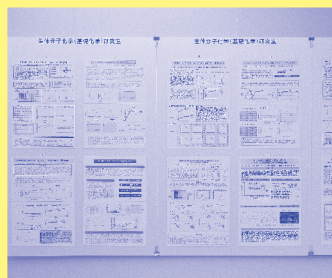
6年制の薬学部。楯研究室では、アルツハイマー病やパーキンソン病の原因となるタンパク質を研究。卒業研究の発表会も行われます。



薬の効果を
確認しながら
処方提案ができる
病院薬剤師に！

細井さんは学究肌。
臨床研究に携われる
病院薬剤師として
活躍してください。

医療人として幅広い視点を!!



研究室前の廊下には卒業研究の発表ポスターが、常時貼り出されている。

薬学部薬学科
楯直子 教授

生体分子化学研究室教授。アルツハイマー病やパーキンソン病の疾患原因タンパク質を研究。医療系3学部の合同授業「医療コミュニケーション」の運営委員長も務める。

細井雅史さん／薬学部薬学科6年。超高齢社会に伴って注目される病気を研究したいと楯研究室に。卒業後は埼玉県の病院に薬剤師として勤める。

卒業論文を要旨集にまとめ、教員の前で発表する。

楯 細井さんは卒業研究活動として、パーキンソン病発症の原因とされるタンパク質、 α シヌクレインの凝集のメカニズムを研究しましたね。

細井 実験で α シヌクレインを精製中に、単量体と多量体が混ざった恐れがあり、先生に相談したら、「確実に再現できるように、もう一度やり直したほうがいい」とアドバイスをいただきました。実験科学は誰が行っても同じ結果が得られる「再現性」が大事だとあらためて認識しました。

楯 細井さんの研究を引き継いだ後輩が、その結果を再現できなかった。研究が進められませんか。

細井 実験では試行錯誤を繰り返しつつ、卒業研究論文を完成させ、要旨集にまとめることができました。その成果を、別の研究室の教員の前でプレゼンテーションしたときは緊張しましたが、将来、薬剤師として自分の考えを医師や患者さんに説明する力が養われたと思います。

楯 医学部、薬学部、医療技術学部の合同授業「医療コミュニケーション」

細井 後は国家試験を頑張ります！

楯 細井さんは学究肌タイプだから、臨床研究や治療の真髄に携わるチャンスのある病院薬剤師に就職が決まって良かったですね。立派な薬剤師になって「患者さん中心の医療」に貢献してほしいです。

細井 薬で治そうとする薬学部の視点と異なる他学部の視点を知り、医療をより広く捉えられるようになりました。5年生では11週間の病院実習を経験し、医師や患者さんと直接向き合ったことで、薬の効果を確認しながら最適な処方提案ができる病院薬剤師になりたいと思いました。

楯 も、チーム医療演習として医療現場での多職種連携を学ぶことを目的に実施しています。

細井 薬で治そうとする薬学部の視点と異なる他学部の視点を知り、医療をより広く捉えられるようになりました。5年生では11週間の病院実習を経験し、医師や患者さんと直接向き合ったことで、薬の効果を確認しながら最適な処方提案ができる病院薬剤師になりたいと思いました。



薬学部6年生全員の卒業研究の集大成「卒業研究論文要旨集」。研究概略が書かれている。

番外編 知らない放課後。(02)

PROFILE

堀越 友樹 さん

BMXレース

文学部社会科学科2年
立花学園高等学校（神奈川）出身

“高みをめざして
技を磨き続ける！”

YUKI HORIKOSHI

オリンピックの正式種目でもあるBMXレースを6歳から続けている堀越友樹さん。平日の放課後は家の裏にある田んぼ道で、週末は秩父にあるコースで練習に励んでいる。起伏のあるコースを駆け抜けてスピードを競う姿は迫力満点！「勢いよく走るライダーの姿は見ていてカッコイイし、ダイナミックなところが競技の魅力。いろんな技を磨くのも楽しさの一つです」。

地元のローカルレースや全国を巡りながら年20回ほどレースに参加。今年7月にはベルギーで行われた世界選手権大会にも初めて出場した。「日本では競技人口が少ないですが、世界では競技人口も多く、会場での歓声も迫力がありました。コースの癖も日本とは違って苦戦してしまい、あと一歩のところで予選を通過できませんでした」と堀越さん。来年はBMXの本場アメリカで世界選手権が開催。「次はもっと上をめざしたい」と決勝へ進むのが目下の目標だ。



A. 大小のコブが連なり、カーブもあるコース。B. 秩父の大自然をバックにジャンプ。「レースを見るのはもちろん、ぜひ体験して欲しい」と堀越さん。C. 堀越さんの父親や年下のライダー仲間と語り合いながらペダルを交換中。

Q2

就職(採用)活動中にどんなふうにアプローチをした?

自分の就職活動の軸と企業理念を確認。

仕事を通してどのような人間になりたいか。そういった自分のビジョンと企業の理念が重なっていると、志望理由にも説得力が生まれ、双方にとって納得できる結果につながります。私は企業理念を理解するためにOB訪問や企業研究を徹底していました。そのなかで「たましん学生塾」(多摩信用金庫が多摩地域にある大学の学生を集めて開講している塾)に参加し、長期に渡って業務に触れる機会を得られたことは大きかったです。

お客様先に同行して、肌身で感じることを大事に。

夏の5日間のインターンシップや、池田さんも参加した、40名で行う9ヶ月間の「たましん学生塾」を行っています。実際にお客様のご自宅へ営業係と同行してお客様との距離の近さや信頼関係を肌身で感じる、多摩信用金庫を知ってもらうカリキュラムも行っています。特に営業の仕事は学生からは想像しにくい職種だと思うのですが、利益のことではなく、お客様のことを考えるというそんなアイデアが浮かび始めるんです。そういう、おもしろい職種だということが伝わればと思っています。

Q3

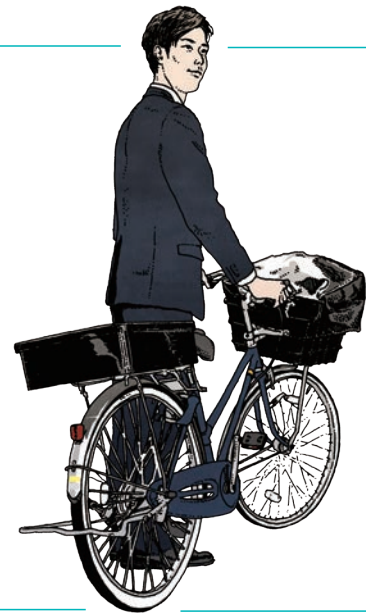
就活の楽しさとは?

いままでの自分を振り返る絶好のチャンス。

いままでの自分を振り返って今後何がしたいのかを真剣に考えることは、人生の中であまりなかったの、いい機会だと捉えていました。私は「キャリアデザイン演習」の授業でも行いましたが、一人で振り返りつらい場合は、そういう仕組みを利用するのもいいと思います。

社会人の予行演習ができる時間に。

自分自身を見つめ直した後に、希望する会社の採用担当や社員に会って自分を短時間でアピールすることは、就職してからプレゼンをしたり、お客様に提案することに似ています。社会人の予行演習をしているんだ、と楽しさを感じてもらえれば良いと思いますね。

八王子キャンパス
就活支援行事スケジュール

- 2月12日～13日 業界・企業研究フェア**
業界を代表する企業から、隠れた優良企業まで、実績のある企業が200社程度集結します。企業の理解度をここで深めましょう。
- 2月15日 就勝! まるわかりスペシャル**
就職で勝つための極意がこの1日でまるわかり。「内定に近い企業」や「就活マナー」がわかるとともに、OB・OGによる面接対策レクチャーなど、充実のラインナップです。
- 3月4日～5日 学内合同企業セミナー**
帝京大学がお勧めする大手・優良企業が大集合! 毎年、多くの先輩がこの合同セミナーをきっかけに内定を獲得しています。

業界研究の方法を知るために……

「一般的な情報はもちろん、
学内の就活イベント等も活用しよう」

一般的な就職情報サイトの業界研究のやり方も参考にしてほしいのですが、大学が提供する情報にも目を向けてもらえればと思います。例えば2月には学内に企業担当者を招いて説明会を行う「業界・企業研究フェア」が行われます。企業の方々も“帝京大学の学生に向けて”を意識するので、学外で行われる説明会とは一味違います。また「キャリアサポ」というスマホアプリを提供しています

が、そこにはキャリアサポートセンターの職員が実際に企業訪問をしてお勧めできる企業を「グッドカンパニーガイド」として掲載しています。OB・OGがいる企業も検索できるので、業界研究に役立ててほしいです。



八王子キャンパス
キャリアサポートセンター
徳丸 愛美 さん

東京の多摩地域を中心として活動している地域金融機関である「多摩信用金庫」。
帝京大学文学部卒業生の池田さんと、多摩信用金庫人財サポート部の
横田恵さんに、就活の楽しさや仕事の魅力について聞きました。



お客様との距離の近さが、自己成長につながっていく。

Q1

「多摩信用金庫」のいいところってどんなところ?

先輩方が築いた、信用基盤と成長環境。

多摩信用金庫は創立から86年の歴史があり、諸先輩方が築き上げてきた信用のおかげで、若手職員であっても仕事を通じて多くの企業経営者の方と接点を持つことができます。経営の重要な課題解決に携わることは、型にはまった解決方法だけでは足りないことも多く、常に自己成長が求められる環境です。私は、「自分自身が付加価値を生み出す仕事をしたい」ということを軸に考えた結果、多摩信用金庫を志望しました。同じように考える方にとっては適した道だと思っています。

お客様に信頼されている。実感を持って仕事ができる。

職員とおお客様の距離が非常に近いので、直接お客様と言葉を交わすことで自分が成長し、一人前になることが実感できる場所です。また、多摩エリアで活動されている企業・事業所の方や個人の皆様、多摩地域全体に対してサポートするという面で、非金融部門にも力を入れています。2020年5月に本店本部棟が新築移転する予定です。1階には美術館を開設することで、多摩地域の芸術・文化の振興にも寄与し、多摩地域の情報発信基地として地域への貢献度を高めていきます。



放課後はどんな過ごし方をしているか知らない友だちが、実は結構いたりしませんか？放課後こそ、その人らしさが見える瞬間。「そんなことに打ち込んでいたんだ!」とか「学校でそんなことができたんだ!」とか、多種多様な時間の過ごし方は、きっとあなたの刺激にもなるはず。そう考えて今号はみなさんの放課後の一部を覗かせてもらいました。放課後ヒマだなと思ったら、ほんの少し足を運ぶだけで学内でもたくさんのことが起きてるんだと感じてもらえれば嬉しいです。

Official Instagram

『Flair』の公式Instagramでは、本誌から一部抜粋して大学の情報を発信しています。また、取材や撮影の裏側などもお伝えします!



Flair

vol.116

DECEMBER 2019
WINTER

制作 Mo-Green

発行 TEIKYO UNIVERSITY

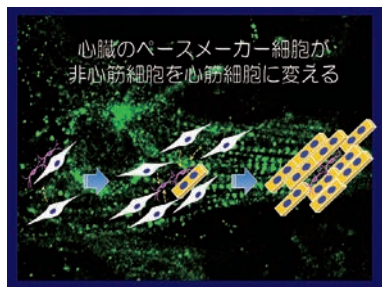
cover photo: Kenji Nakata



News

ヴォー保健科学大学で放射線技術学研修を実施。

2019年10月13日～27日、帝京大学医療技術学部診療放射線学科の3年生9人と同学部学科の教員2人が、スイスのヴォー保健科学大学にて、国内では経験の機会が少ない放射線技術や実践的な実習を行った。2020年2月には同大学の学生が本学で放射線技術学研修を行う予定で、ますますの学術交流が期待される。



News

心臓のペースメーカー細胞が非心筋細胞を心筋細胞に変えることを発見。

2019年10月23日、帝京大学薬学部薬学科薬効解析学研究室の小野景義教授と木内茂樹助教授らの研究により、心臓のペースメーカー細胞が非心筋細胞を心筋細胞に変えることが明らかとなった。本研究成果が、心不全治療に対する新しいアプローチ方法発見のきっかけとなる可能性がある。

News

「帝京大学みらい創造募金」のお願い。

本学では財政基盤の強化を図り、学生支援や教育研究活動等をより一層充実させることを目的として、2017年4月に「帝京大学みらい創造募金」を創設いたしました。皆様のご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



【募金の一例】スポーツ支援



インターネットからご寄付いただけます。

Backnumber



Flair111
出動! 一斉検隊。



Flair112
まるごと大学祭。



Flair113
エンジニアガール&ときどきボーイ。



Flair114
友だちが教えてくれた海外のこと。



Flair115
ドラマで学ぶ医療のはなし。



バックナンバーは大学HPよりご覧いただけます。

Award

「THE世界大学ランキング」において、2年連続で「401-500位」にランクイン。

2019年9月12日、「THE世界大学ランキング2020」にて、昨年に引き続き帝京大学が「401-500位」にランクインした。世界に約18,000ある大学の中でエントリーした大学が調査対象となり、92カ国1,300以上の大学の中で順位付けが行われている。日本の大学のトップは36位の東京大学で、帝京大学はランクインした国内の大学110校のうち8番目

(同位)、私立大学では2位(同位)となった。「THE世界大学ランキング」は、イギリスの高等教育専門誌『Times Higher Education (THE)』が毎年発表。「教育力」「研究力」「研究の影響力(被引用論文)」「国際性」「産業界からの収入」の5分野13項目で調査し、点数化して合計値で順位付け。本学は「研究の影響力」が特に評価された。



2018年末、『THE』編集長のフィル・ベティ氏が来日し、沖永佳史学長と意見交換を行ったときの写真。

News

第2回帝京大学研究交流シンポジウムを開催。

2019年8月27日、帝京大学板橋キャンパスにて、第2回研究交流シンポジウムが開催された。昨年実施された第1回研究交流シンポジウムの好評につき、今回は、全キャンパス合同で研究交流を行った。

第1部ではポスター発表を行い、全181件のポスターをめぐって、熱心な議論を展開。第2部では沖永佳史学長と、先端総合研究機構設立準備委員会委員長の浅島誠特任教授が、本学のこれからへの期待や同機構の理念などについて講演を行った。参加者からはシンポジウム開催を有意義とする声が聞かれ、創設に向けての検討が進められている同機構の活動の一環として貴重なシンポジウムとなった。





PRESENT

アンケートに回答した方の中から
抽選で豪華プレゼント!

『Flair』へのご意見をお待ちしております。
アンケートに回答した方の中から、抽選で5名様に「Amazonギフト券5千円分」をプレゼント!
詳しくはQRコード先のページをご確認ください。



発行月:2019年12月(年4回発行) 発行:帝京大学本部広報課
〒173-8605 東京都板橋区加賀2-11-1
URL:<http://www.teikyo-u.ac.jp> ©帝京大学 2019 禁・無断転載

